

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」

早期教育プロジェクト2023 in 東広島

ピアノ部門

2024年3月20日 [水・祝] 10:30 開講 東広島芸術文化ホールくらら 小ホール

講師 萩原 麻未 (東京藝術大学音楽学部 講師)

- 10:35 受講生① (小5) シャブリエ：スケルツォヴァルス
ショパン：ワルツ 第1番 変ホ長調〈華麗なる大円舞曲〉 Op.18
- 11:20 受講生② (小6) ショパン：エチュード ヘ長調 Op.25-3
ハイドン：ピアノソナタ ホ長調 Hob.XVI31 第1楽章
- * * *
- 12:50 受講生③ (小4) バッハ：平均律クラヴィーア曲集 第1巻 第5番 ニ長調 BWV850
モーツァルト：ピアノソナタ 第12番 ヘ長調 K.332 第1楽章
- 13:35 受講生④ (中1) ラヴェル：ソナチネ 第2楽章 変ニ長調、第3楽章 嬰ヘ短調
フォーレ：ノクターン第5番 変ロ長調 Op.37
- 14:20 受講生⑤ (中2) ラヴェル：ラ・ヴァルス ニ長調
- 15:15 受講生による発表会
- 16:05 藝大生による演奏披露 ピアノ：渡邊 さくら (東京藝術大学大学院修士課程2年)
ドビュッシー：映像 第1集
ラヴェル：ラ・ヴァルス (2台ピアノ版) 共演：萩原 麻未
- 16:35 講評・質問タイム

※公開レッスンを受講するお子様 (小・中学生) のプライバシー保護の観点より、
関係者 (保護者・取材) および本学公式スタッフ以外の会場内での録音・録画および写真撮影は、固くお断りいたします。

主催：東京藝術大学音楽学部 共催：東広島芸術文化ホール指定管理者 後援：東広島市教育委員会

協賛：  ANA

早期教育プロジェクト2023 in 東広島

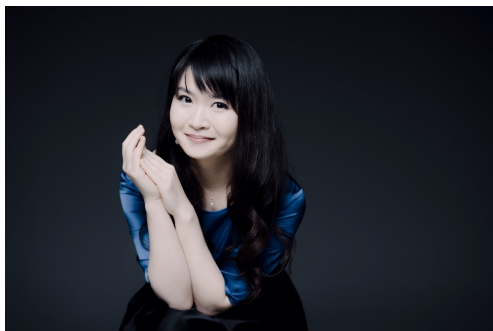
藝大と地域とが協働して取り組む、逸材発掘プロジェクト。2014年度に文部科学省国立大学機能強化事業の一環として始まり、藝大教員が日本各地に赴いて、子どもたちにレッスンをを行います。

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」は、音楽家を目指そうという子どもたちの夢を応援することを目的に2014年度に始まりました。全国のホールや自治体、さまざまな団体の皆さまに支えられ、また2018年度からは全日本空輸株式会社様からのご支援もいただいて、本学の教員が全国各地を訪れています。10期目となる2023年度は9都市での開催を予定しています。少子化や経済的理由による芸術家の道を歩む若者が減少し、しかもかなり早い段階で夢を断念してしまうという状況は簡単に変わるものではありません。しかし各地で子どもたちの瑞々しい感性とスポンジのような吸収力、来場した皆さまの音楽への熱量に触れるたびに、互いに刺激し合い音楽を深めることの意義を感じています。このプロジェクトが一つのきっかけとなって、夢へ向かう気持ちや音楽することの喜びが地域にいつそう広がることを心から願っています。

東京藝術大学音楽学部長 杉本 和寛

講師

萩原 麻未



広島県出身。広島音楽高等学校を卒業後、文化庁海外新進芸術家派遣員としてフランスに留学。パリ国立高等音楽院及び同音楽院修士課程、パリ地方音楽院室内楽科、モーツアルテウム音楽院卒業。第27回バルマドール国際コンクールにて史上最年少の13歳で第1位。第65回ジュネーヴ国際コンクールにおいて、日本人として初めて優勝。国内外でソリスト、室内楽奏者として演奏活動を行い、国内主要オーケストラの他、スイス・ロマン管、フランス国立ロワール管、南西ドイツ放送響、シンフォニアヴァルソヴィア等数々の共演を重ねる。東京藝術大学音楽学部講師。

藝大生による演奏

渡邊 さくら (東京藝術大学大学院修士課程2年)



ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会2013年D級金賞、2014年jg.G級入賞、2015年G級ベスト5。第8回福田靖子賞選考会入選。2020年ルチアーノルチアーニ国際ピアノコンクール(イタリア)第3位。2022年ゴリツィア国際コンクール(イタリア)第1位。2023年コラフェミーナ国際コンクール(イタリア)カテゴリーF第1位。これまでに、ピアノを故永瀬まゆみ、伊藤恵、角野裕、ソルフェージュを西尾洋の各氏に師事。現在、ピアノを黒田亜樹、萩原麻未、パスクワレ・イアンノーネの各氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京芸術大学音楽学部を経て、現在同大学院修士課程2年在学中。